

令和4年度 第2回喜多方市立第二小学校 学校運営協議会要項

日 時：令和4年12月9日（金）15:00～16:00

場 所：喜多方市立第二小学校 会議室

全体進行（事務局）

1 開会の言葉

2 会長あいさつ

3 校長あいさつ

4 協議（座長：会長）

（1）令和4年度の学校経営について【資料1】

（2）令和4年度の学校評価（第1回）について【資料2】

（3）今後の予定について

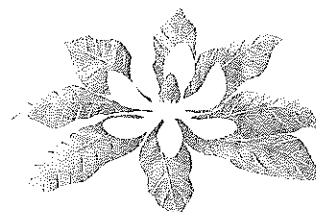
○ 第3回学校運営協議会・・・3月9日（木）16:00 会議室

・ 令和4年度の学校評価（第2回）のまとめについて

・ 令和5年度教育課程について

（4）その他

5 開会の言葉



令和4年度 学校運営協議会委員名簿(喜多方市立第二小学校)

No.	所属機関・役職等	氏 名	備 考
1	第二小学校PTA会長	佐藤 周一郎	
2	第二小学校元PTA副会長	北見 真貴	
3	前学校歯科医	志田 公司	
4	住職 第二区民生児童委員会会長	塚原 正道	
5	青少年育成第一地区会会長	女池 義昭	
6	塗物町祭りばやし保存会代表	五十嵐 文恵	
7	第二小学校元PTA会長	齋藤 勝博	
8	第二小学校前PTA会長	渡邊 和美	
9	元小学校長	齋藤 文泰	
10	SSW	遠藤 さゆり	
11	第二こども園長	高橋 さつき	
12	校 長	田 中 純	
13	教 頭	目黒 洋光	
14	教 務 主 任	鈴木 国浩	
15	生徒指導主事	遠藤 和也	
16	養 護 教 諭	山ノ内 道代	
17	主 査	穴澤 美穂	

<今年度の学校経営について>

資料 1

1 新型コロナウイルス感染症の予防のための措置

◇ 行事の延期や方法の工夫、夏季休業中のプール開放中止、日常の予防策の徹底継続で対応した。

2 学習の進捗について

◇ 新型コロナウイルス感染症の流行により1～2学期間に、5つの学級が学級閉鎖、1つの学年が学年閉鎖となったが、長期の臨時休業等を行わなかったことから、ほぼ通常通りの進捗を保つことができた。

3 教員の働き方改革・多忙化解消について

◇ 夏期休業中のプール開放を次年度からも行わないこととした。

4 主な学校行事等について

行事等	月	学年	備考
始業式	4	2～6	体育館で実施。(ソーシャルディスタンス)
入学式	4	1	1年生・保護者・教職員・教育委員のみで実施。(来賓なし)
交通教室	4	全	延期して実施。
避難訓練	4	全	延期して実施。
授業参観	4	全	新型コロナ感染拡大防止のため中止。普通授業日とした。
1年生を迎える会	4	全	新型コロナ感染拡大防止のため中止。
全国学力調査	4	6	実施。

ふくしま学力調査	4	4~6	実施。
歯科検診	4	全	実施。
運動会	5	全	低・中・高学年ごとに運動会を実施。鼓笛演奏披露。
内科検診	5	全	5月と6月に分けて実施。
家庭訪問	5	全	実施。ただし家の確認のみ。
眼科検診	6	全	実施。
P T A奉仕作業	6	限者のみ	実施。
修学旅行 (仙台・松島方面)	6	6	実施。
遠 足	6	1~3	1年は、上高公園（喜多方）。天候不良のため延期して実施 2年は、J R・路線バスを使用。御殿場公園（喜多方）に行く予定であったが天候不良のためテクノアカデミー会津へ。 3年は、太郎庵坂下工場、会津中央乳業、坂下東小体育館（会津坂下町）
環境学習	6	5	実施。（コミュタンふくしま）
耳鼻科検診	6	全	実施。
宿泊学習（会津自然の家）	6	4	実施。
鑑賞教室（演劇）	6	全	実施。
水泳記録会	7	全	学年ごとに実施。

第1学期終業式	7	全	実施。
P T A行事「親子で星空を楽しもう」	8	希望者	実施。
第2学期始業式	8	全	実施。
避難訓練	9	全	実施。
宿泊学習(いわき)	6	5	11月に延期して実施。
耶麻地区陸上大会	9	6	実施。
森林学習	9	4	中山森林公園で実施。
体力テスト	9	全	実施。
就学時健康診断	9		実施。
P T A奉仕作業	9	保護者のみ	実施。
公開授業研究会	9	1・4	実施。1年2組と4年2組が授業を公開する。全体会はリモートで行う。
授業参観	10	全	2校時に実施。3校時は鼓笛演奏披露。
市鼓笛パレード	10	5・6	中止。授業参観日に校庭で実施。
校内マラソン記録会	10	全	実施。
ほおの木発表会 ほおの木っ子秋祭り	11	全	実施。ブロックごとに参観者入れ替え。 3年ぶりに縁日形式・バザーを実施。
園小交流	11	1	実施。

総合学力調査	1 2	全	実施。
授業参観	1 2	全	実施。

※ 課外活動（陸上部・水泳部・合奏部・合唱部）の子どもたちが参加を予定していた各種大会について

<陸 上>

- 全国小学生陸上競技交流大会会津地区予選会 参加
→ リレー2チーム、個人5名 7月3日の県大会出場（日清カップ県大会）
- 喜多方こども駅伝大会 新型コロナ感染拡大防止のため中止。

<水 泳>

- 市民水泳大会 新型コロナ感染拡大防止のため中止。
→ 各校より記録を主催事務局に送り「記録証」をいただく。

<合 奏>

- 第60回福島県吹奏楽コンクール第40回会津支部大会
→ 金 賞（県大会出場）
- 第60回福島県吹奏楽コンクール
→ 銀 賞
- 第62回全会津小中学校音楽祭（第2部合奏）
→ 奨励賞

<合 唱>

- TBC・TUFこども音楽コンクール福島地区大会（音源一次審査）
→ 推薦されず
- 耶麻・両沼小中学校合同音楽祭（第1部合唱）
→ 優秀賞（県大会出場）
- 福島県下小中学校音楽祭（第1部合唱）
→ 銅 賞

【資料 2】

令和4年度 第1回 学校評価アンケート結果



令和4年度 第1回 学校評価 (教職員・保護者・児童)

～教育目標具現化構想～ 評価項目			評価平均			
			1学期	○強み ●課題		
すすんで学習する子ども	●知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	教職員 1	現職教育の確実な実践に努め、思考力・判断力・表現力等を育成	2.8	●	
		保護者	6	学校は、授業を大切にし、子どもがわかる・できる授業づくりをしている。	3.2	
			16	お子さんは、正しい姿勢で教師や友達の話を聞くことができる。	3.0	
		児童	2	自分のめあてを持ち、めあてに向かって努力している。	3.3	○
			3	学校の勉強は、分かりやすく楽しい。(※)	3.3	○
			4	自分の考えを分かりやすくノートに書いたり、発表したりしている。	2.9	
			5	きちんと先生や友だちの話を聞いている。(※)	3.7	○
			10	先生は、分かりやすく、工夫して勉強を教えてくれる。	3.6	○
		11	先生は、自分が勉強でがんばったことをほめてくれる。	3.4	○	
		教職員 2	自学・自習力を育成する家庭学習の充実	2.8	●	
		保護者 10	お子さんは、毎日、家庭学習を頑張っている。	3.2		
		児童 7	家庭では、時間を決め、進んで家庭学習に取り組んでいる。(※)	3.3	○	
		教職員 3	読書活動の充実	3.1		
		保護者 9	お子さんは、家庭でよく読書をしている。	2.5	●	
児童 6	読書に進んで取り組み、読む本が増えた。	3.2				
教職員 4	知識・技能の確実な習得・定着	2.9				
心やさしく思いやりのある子ども	●他の尊重と自己効力感の育成	教職員 5	学級力の向上	3.1		
		児童 9	学級活動や児童会活動では、みんなのために工夫して取り組んでいる。	3.3	○	
		教職員 6	考え、議論し自己の生き方についての考えを深める道徳授業の実施	2.7	●	
		保護者 11	お子さんは、将来の夢や目標について話すことがある。	3.0		
		児童 8	家庭で、将来の夢や目標について話をする。(※)	3.1		
		教職員 7	やさしく思いやりのある人間関係の醸成	3.1		
		保護者 8	学校は、子どもたちのやさしく思いやりのある人間関係づくりに努めている。	3.2		
		児童 15	友達の気持ちを考え、仲良く生活している。	3.5	○	
教職員 8	体験活動・交流活動の充実	2.7				
きまりを守り責任を果たす子ども	●基本的生活習慣と社会性の育成	教職員 9	対人関係スキルの向上	2.4	●	
		保護者 13	お子さんは、学校や学級でよい友達関係をつくっている。	3.3	○	
		教職員 10	いじめ・不登校の早期発見・即時対応、継続的な見守り	3.0		
		保護者	3	学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	3.2	
			4	学校は、お子さんのことについて、適切に相談にに応じている。	3.3	○
		児童 20	先生は、相談すると話をよく聞いてくれる。	3.7	○	
		教職員 11	きまりの意義理解した自律的態度の育成	2.8	●	
		保護者 14	お子さんは、時と場に応じて、自分からあいさつすることができる。	3.1		
児童 12	友達や地域の方に進んであいさつをしている。(※)	3.4	○			
元気に運動する子ども	●体力・健康増進と安全の徹底	教職員 12	自律的生活習慣の育成	2.8	●	
		保護者	15	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣が身に付いている。	3.1	
			17	お子さんは、「オフスクリーン運動」を意識した家庭での行動が見られる。	2.7	●
		児童	13	テレビやゲームの時間を少なくするように心がけている。	3.0	
			16	毎日寝る時間や起きる時間を決め、規則正しい生活をしている。(※)	3.3	○
			17	好き嫌いをせず、栄養を考えながら食べている。	3.2	
		教職員 13	日常的な体力づくりの推進	2.8	●	
		保護者 18	お子さんは、運動に親しみ、体力の向上に取り組んでいる。	3.3	○	
		児童 19	進んで運動に取り組み、体力をつけようとしている。	3.5	○	
		教職員 14	「自分手帳」の積極的活用	2.6	●	
		教職員 15	安全に行動できる力の育成	2.9		
保護者	7	学校は、お子さんに命の大切さや社会のルールを守るように指導している。	3.3	○		
	19	お子さんは、交通ルールを守り、安全に登下校したり、地域で安全に気をつけて生活している。	3.4	○		
児童 18	けがや交通事故にあわないように、気をつけて生活している。	3.7	○			
その他	開かれた学校づくり	保護者 1	学校は、教育目標や方針など教育活動について分かりやすく伝えている。	3.3	○	
		2	学校は、ホームページや学校・学年便りなどで学校の様子をよく伝えている。	3.6	○	
		20	授業参観・保護者会(懇談会)やP T A活動に積極的に参加している。	3.3	○	
	学校が楽しい	保護者 12	お子さんは、楽しく学校に通っている。(学校が好きだ)	3.4	○	
	児童 1	学校の生活は楽しい。	3.6	○		
環境整備	保護者 5	学校は、整理整頓され、美しい環境づくりに努めている。	3.2			
	児童 14	トイレのスリッパをそろえるなど、整理整頓に努めている。	3.4	○		

令和4年8月26日

保護者様

喜多方市立第二小学校長 田中 純

令和4年度 「第1回学校教育に関するアンケート」の結果について

1学期末に実施しました「学校教育に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。アンケートの結果をもとに、今後の学校教育の更なる充実に向けて取り組んで参ります。なお、アンケート結果につきましては、本校のポータルサイトに掲載いたしましたので、ご覧ください。

1 成果と課題

4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまり思わない 1：思わない

(1) 成果（A・B評価の割合が高かった内容）

- 教育目標や方針など教育活動について分かりやすく伝えている。(91%)
 - 学校の様子をよく伝えている。(HPやお便り)(96%)
 - お子さんのことについて適切に相談に応じている。(86%)
 - 整理整頓され、美しい環境づくりに努めている。(87%)
 - 授業を大切にし、子どもが「わかる・できる」授業づくりをしている。(86%)
 - お子さんに命の大切さや社会のルールを守るように指導している。(88%)
 - 子どもたちのやさしく思いやりのある人間関係づくりに努めている。(85%)
 - お子さんは、楽しく学校に通っている。(89%)
 - お子さんは、学校や学級でよい友だち関係をつくっている。(88%)
 - 交通ルールを守り、安全に登校し、地域で安全に気をつけて生活している。(93%)
 - 授業参観・保護者会（懇談会）やPTA活動に積極的に参加している。(89%)
- ◎ 保護者アンケート21項目のうち、11項目で85%以上の評価となりました。
上記の項目以外で、3項目で80%以上の高評価をいただきました。

(2) 課題（C・D評価の割合が高かった内容）

- ◎ 保護者アンケート21項目のうち、C・D評価が35%以上となった項目は以下の3項目となりました。
- | | |
|------------------------|------------|
| ◆家庭での読書（52%） | 児童アンケート23% |
| ◆「オフスクリーン」を意識した行動（41%） | 児童アンケート26% |
| ◆喜多方市人づくりの指針の理解（37%） | |

2 考察

開かれた学校、授業・学習環境づくり、児童の人間関係づくり、安全指導など高い評価をいただきました。新型コロナ感染症拡大防止対策を継続しながら、行事等の変更、持ち方を見直しながらの教育活動でありましたが、学級力の向上のために担任と児童が一緒によりよい学級づくりに取り組み、一人一台のタブレットを活用しながらの授業づくり、個別指導の実施により、学力の定着に向けての取り組みを充実させていくことができました。

課題としては、家庭での読書やメディア・コントロールが挙げられましたが、数値では若干低い傾向ですが、改善に向けて継続して実践をしているところです。具体的に学校では、朝の読書の時間の確保や学校図書館の環境整備（司書教諭の配置）、読み聞かせ、読書週間など、様々な取り組みを通して、児童の読書習慣の定着を図ってきております。また、タブレットの家庭への持ち帰りも始まったことから、より一層、家庭と共通理解を図り、連携した情報モラルの指導や情報リテラシーの育成を進めていかなければなりません。

3 保護者の方からのご意見と回答

【先生方の対応】

- 学習カードの「今日の一言」への先生からのコメントが、毎日、楽しみであり、励みになっているようです。お忙しい中、本当にありがとうございます。
- 校長先生が朝、図書館前の横断歩道に立って登校を見守ってくれていてとても助かる。
- 朝の街頭指導をしていただいている校長先生をはじめとする先生方が、車で通りすがりに会釈すると返していただける事に嬉しく思います。二小は挨拶が強味だと思います。
- 毎日登下校時の子供の安全を見守ってくれている方々に感謝しています。
- 先生方が熱心に児童と向き合ってくださっているのが伝わります。
- 毎日、学校の出来事や先生の面白かった話などを嬉しそうに話してくれます。やはり先生方の体験談やプライベートな話は面白いようで、その話を聞いてゲームばかりの子どもが、何か挑戦しようという気持ちになってくれたらなあと思います。
- 返却されたテスト用紙などを見ると、良く対応していただいているのがわかります。子どもと一緒に読むようにしています。ありがとうございます。
- 学校で私物を紛失した際、クラスでの対応やお電話を頂くなど、丁寧に対応してくださり感謝しております。子供たちも親も安心して信頼して学校生活を送れています。担任の先生は、娘が悩みを抱えているようだ気付くと、すぐさま娘にも保護者にもお声をかけて話を聞いてくださり、とても嬉しく、ありがたく思っています。
- 子供が学校で嫌な思いをした時、担任の先生に相談したらすぐに対応していただきました。しかも電話ではなく私が子供を迎えに行く時間に子供と待っていてくれてお話をいただきました。ありがとうございます。その時の先生からの言葉に感動しました。
- 学校を欠席すると、夕方、先生が様子を聞くため電話してくださいます。気にかけて頂き安心感があり、ありがたいです。
- 担任の先生への対応がすごく良い。持病があるので、それに対して配慮をきちんと行ってくださり、

とても親切です。

- 友達関係のデリケートな問題を相談した際も、適切な対応をしていただき、双方、しこりがなく問題を解決していただきました。本当に、ありがとうございました。
- 先生方が、それぞれの子どもの良さを理解しようとしてくださっていると思う。問い合わせにも、いつも親切に対応いただいて、ありがたい。
- たまに休み時間の校庭で、先生方が子どもたちと触れ合っている姿をお見かけします。授業以外で関わってくださるのは、子どもたちもとても嬉しそうです。お忙しい中そのような時間をとっていただいていること、ありがたく思います。日頃の生活からも子供の成長が目に見えてわかり、スローガンのいっぱいの笑顔、元気、夢をたくさん見せてもらってます。
- 先生方のパワフルさが伝わり、子どもも更にやる気が出てきているなど感じています。いつも真剣にご指導していただきありがとうございます。
- 他の先生方もお見かけすると必ず挨拶してくれるので、毎日安心して通学させることができています。
- 先生方の熱心なご指導に感謝いたします
- 先生方が子どもたちにも保護者にもあたたかくかかわってくださり、とてもありがたいです。ありがとうございます。
- 先生と児童とよい関係が、築けていると思う。

【子供たちのよさ】

- 何事にも懸命に取り組む姿勢 元気に挨拶が出来るところ 何事にも懸命に取り組む姿勢はすばらしいと思います。
- 上級生が下級生に声をかけて気遣ったり、一緒に遊んだりしているのが、すごく良いことだと思います。
- みんなで作り上げる感じがとても良いと感じています。
- あいさつが明るくて良いと思います。

【教育課程のよさ】

- 朝のマラソンは体力がつくので、よい取り組みだと思います。
- 朝のマラソンなどの体力作りがとても良いと思います。
- コロナで休校になってもリモートなどで対応がスムーズにできていて、リモート授業も丁寧にすすめてくれていたように思う。
- 運動会も短時間ながら、種目の内容を工夫され、子供達が楽しみ、意欲的に取り組んでいるのを見ることができました。普段のご指導の成果だと思いました。

【ホームページのよさ】

- 子供達も帰ってきたらポータルサイトを見るのを楽しみにしています。ありがとうございます。
- コロナ禍で来校する機会が少ない中、学校の様子を知ることができる情報発信ツールがあることは保護者にとってとても有難いです。日頃の情報発信に大変感謝いたします。
- いつもホームページ上で子供たちの普段の様子が分かり、子供とも一緒に見て楽しく拝見させて

もらっています。動画などもあるとより、わかりやすいとも思います。

- ホームページの更新が多くありがたいです。毎日楽しみにして見えています。
- 写真も多く掲載されており学校の様子がよく分かります。これからもホームページを確認するのが楽しみです。
- ポータルサイトで子供たちの様子を載せてくださるのがとても嬉しいです。毎日見えています。
- 学校に行く事がほとんど無かったが、日々の様子をホームページで知ることが出来るので、子どもとの話題づくりになっていてありがたいです。
- ポータルサイトへ写真の投稿が多く、学校の様子を知ることができ、更に子供との会話も弾むので、いつも楽しく見えます！！お忙しいところ本当にありがとうございます！！

※ 多くの温かいご意見をいただきました。貴重なご意見を励みに、今後も子どもたちのために教育活動にあたってまいります。

△ 宿題の量を増やしては？担任によって違うことも。

→ 各学年で目指すべき家庭学習の時間が決まっております。また、宿題の量と内容については、学年で共通理解を図りながら取り組ませています。担任によって大きな相違がないよう各学年で内容について再確認していきます。なお、今後も何かご意見があれば担任までお知らせください。

△ 周りに誰もいなくても猛暑の中、マスクをして下校している児童をよく見かけます。マスクを外していいではなく、命を守る為にマスクを外すように指導してほしい。

→ 登下校中は、熱中症の危険性（6月～9月）を考え、マスクを外すよう指導をしております。なお、マスクを外した際は友達とお話をしないで登下校することも確認しています。一方、教室内ではエアコンを使いながら、マスクの着用を引き続き行い、健康管理に努めていきたいと思っております。

△ 子供が学校において友達間でトラブルや怪我などあったときに担任から手紙や連絡帳などで詳しく伝えてもらいたい。

→ お子様に関わった時は、連絡帳や電話でお知らせするようにしています。なお、連絡不足な点がありましたことについてはお詫びいたします。なお教職員で前述の内容については徹底していきます。

△ プールでの水着の持参やプールの予定の変更について事前にお知らせしてほしい。

→ 天候状態、行事等の調整でどうしても変更が出てしまうことがあります。変更の際は、できるだけ早い段階で事前に連絡します。また、実施日の変更は特別の理由がない限り行わないよう配慮していきます。

△ タブレットをもっと活用してほしい。コロナで学級閉鎖になった時に低学年の子は活かされていないのでは、オンライン授業等できるようにしてほしい。

→ 全学年を通して、算数科、道徳科等でのデジタル教科書の活用、ドリル型の学習、調べ学習でのまとめ活動、生活科や理科での観察活動等で有効活用しております。また、低学年でもタブレットの使い方の練習・指導を行い、学級閉鎖等になった時の準備が整備済みです。感染者数の増加に応じてタブレットを持ち帰るなどの対応もしております。今後もタブレットの授業への効果的な活用方法、タブレット利用によるいじめがないように情報モラル教育に関する校内研修を継続して行っていきます。

△ 落ち着かない子や乱暴な子、学習に集中できない子がいる。指導が大変なことはわかりますが、今後ご対応をお願いしたい。

→ ご心配をおかけして申し訳ありません。先生方で、よく子どもたちの様子を見ながら対応していきます。そうした行動に出してしまう児童には何らかの原因があります。担任だけでなく、担任外の先生、管理職といった学校全体による指導体制でそういったお子様への見守り、指導を進めてまいります。

△ 集団登校にしてもらえると不審者の不安や、高学年の子が居ると登校の心配要素も少しは半減すると思う。

→ 各自登校、集団登校それぞれにメリット、デメリットがあります。本校では、各自の登校でお願いしております。今年度も、コロナ禍の中でできるだけ密にならないよう登校していただいております。ただ、一人での登下校は、不審者や交通事故などへの不安があると思います。学校では、交通指導員の方々、学校の管理職、地域の皆様の力をいただきながら登校の児童の安全確保をできる範囲で行っていきたいと思います。

△ 学年が上がるにつれてランドセルの中身が重くなりすぎていないか。置き勉は可能か？

→ 各学年、主要教科（国語・算数・理科・社会・生活）以外の道徳科の教科書、社会科資料集、技能教科のノートなどは学校に保管している状況です。子どもたちの体に負荷がかからないようにできるだけ配慮はしていきたいと思います。

△ 部活動の時間が長い。帰宅する時刻も遅くなり心配な面もある。

→ まずは、各部活動の終了時刻をしっかり守ります。なお、各部活動において子どもたちに負担加重とならないよう健康面・安全面を第一に無理のない範囲で練習を進めてまいります。

△ 床が汚いのか、上履きの汚れがすごい。

→ 体育の時間、休み時間に児童が校庭に出ます。子どもたちが校舎に戻ったとき、その出入りが、砂だらけになります。その都度モップで掃くのですが、日に何回もあると間に合わない状況です。そのため、上履きが汚れてしまうのかもしれませんが、また、1学期は、縦割り清掃ではなく、学級清掃を主に行いました。学校全体まで手が回らなかったことも一因かもしれません。2学期はさらに校舎の清掃に気を付けていきます。

令和4年 6月30日

保護者様

喜多方市立第二小学校長 田中 純

令和4年度「教育活動に関するアンケート調査（第1回）」のお願いについて

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケート調査は、学校をよりよいものにするための資料とします。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、授業参観や学校行事に制約があり、回答が難しい内容があるかもしれませんが、質問項目をご覧いただき、それぞれの質問について最も自分の考えに近い数字を選択してください。今年度もメール配信によるWebアンケート方式で行います。配信されたメールの内容に従いご回答ください。なお、お子さん一人一人について1回答をいただいております。兄弟関係がある場合は複数の方に回答をお願いすることとなります。ご協力をよろしく申し上げます。・・・締め切り7月6日(水)

それぞれの質問についてもっとも自分の考えに近いものに○を付けてください。4・3・2・1の基準は、次の通りです。

4：そう思う（よく分かる）

3：ややそう思う（やや分かる）

2：あまり思わない（あまり分からない）

1：思わない（分からない）

	評 価 項 目	評価結果			
		4	3	2	1
1	学校は、教育目標や方針など教育活動について分かりやすく伝えている。	40%	51%	9%	0%
2	学校は、ホームページや学校・学年便りなどで学校の様子をよく伝えている。	62%	33%	4%	0%
3	学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	39%	42%	16%	3%
4	学校は、お子さんのことについて、適切に相談に 응じている。	41%	45%	12%	1%
5	学校は、整理整頓され、美しい環境づくりに努めている。	35%	52%	11%	2%
6	学校は、授業を大切にし、子どもがわかる・できる授業づくりをしている。	34%	52%	12%	2%
7	学校は、お子さんに命の大切さや社会のルールを守るように指導している。	41%	47%	11%	1%
8	学校は、子どもたちのやさしく思いやりのある人間関係づくりに努めている。	34%	51%	14%	1%
9	お子さんは、家庭でよく読書をしている。	18%	30%	35%	17%
10	お子さんは、毎日、家庭学習を頑張っている。	41%	42%	15%	3%
11	お子さんは、将来の夢や目標について話すことがある。	28%	44%	24%	4%
12	お子さんは、楽しく学校に通っている。（学校が好きだ）	52%	38%	10%	1%
13	お子さんは、学校や学級でよい友達関係をつくっている。	43%	45%	11%	1%
14	お子さんは、時と場に応じて、自分からあいさつすることができる。	35%	43%	18%	3%
15	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣が身に付いている。	37%	43%	18%	2%
16	お子さんは、正しい姿勢で教師や友達の話を聞くことができる。	25%	52%	20%	4%
17	お子さんは、「オフスクリーン運動」を意識した家庭での行動が見られる。	22%	38%	31%	10%
18	お子さんは、運動に親しみ、体力の向上に取り組んでいる。	45%	39%	13%	3%
19	お子さんは、交通ルールを守り、安全に登下校したり、地域で安全に気をつけて生活している。	51%	42%	6%	0%
20	授業参観・保護者会（懇談会）やPTA活動に積極的に参加している。	40%	49%	9%	1%
21	喜多方市人づくりの指針・児童生徒がめざす姿「なかよくたくましく生きる」を知っている。	26%	38%	26%	10%

学 校 生 活 ア ン ケ ー ト (児 童 用)

喜多方市立第二小学校

令和4年度 アンケート集計結果 (第1回 児童用)

このアンケートは、みなさんの意見をもとに学校をよくするために行います。

質問について、自分のことに合うものに○をつけてください。

- 4 . . . よくあてはまる 3 . . . だいたいあてはまる
2 . . . あまりあてはまらない 1 . . . まったくあてはまらない

No.	質 問	4	3	2	1
1	学校の生活は楽しい。	69%	24%	5%	1%
2	自分のめあてを持ち、めあてに向かって努力している。	53%	32%	11%	4%
3	学校の勉強は、分かりやすく楽しい。(※)	50%	33%	13%	5%
4	自分の考えを分かりやすくノートに書いたり、発表したりしている。	39%	29%	19%	14%
5	きちんと先生や友だちの話を聞いている。(※)	74%	21%	4%	1%
6	読書に進んで取り組み、読む本が増えた。	49%	28%	18%	5%
7	家庭では、時間を決め、進んで家庭学習に取り組んでいる。(※)	56%	28%	11%	5%
8	家庭で、将来の夢や目標について話をする。(※)	46%	28%	15%	11%
9	学級活動や児童会活動では、みんなのために工夫して取り組んでいる。	53%	32%	13%	3%
10	先生は、分かりやすく、工夫して勉強を教えてくれる。	69%	22%	7%	1%
11	先生は、自分が勉強でがんばったことをほめてくれる。	59%	27%	9%	5%
12	友達や地域の方に進んであいさつをしている。(※)	55%	31%	10%	4%
13	テレビやゲームの時間を少なくするように心がけている。	41%	33%	15%	11%
14	トイレのスリッパをそろえるなど、整理整とんに努めている。	61%	25%	10%	4%
15	友達の気持ちを考え、仲良く生活している。	64%	26%	6%	4%
16	毎日寝る時間や起きる時間を決め、規則正しい生活をしている。(※)	53%	30%	12%	6%
17	好き嫌いをせず、栄養を考えながら食べている。	49%	26%	16%	8%
18	けがや交通事故にあわないように、気をつけて生活している。	79%	15%	4%	2%
19	進んで運動に取り組み、体力をつけようとしている。	63%	25%	8%	3%
20	先生は、相談すると話をよく聞いてくれる。	75%	18%	5%	1%

(※) . . . 一中学の共通評価項目

令和4年度 第1回 学校評価 (自己評価)
 ～教育目標具現化構想～

4：かなり達成できた 3：よく達成できた 2：達成できた 1：まあ達成できた

評価項目		平均	
すすんで学習する子ども	●知識・技能の確実な習得と思考力・判断力・表現力の育成 ①	教科推進プランの確実な実践による思考力・判断力・表現力の育成 (自分で学ぶへ) ○問いを引き出す課題設定の工夫 ○思考し、深めさせる話し合い活動の工夫 ○「まとめ・振り返り」における学び合いの価値づけの工夫 ○「授業スタンダード」の活用	2.81
	②	自学・自習力を育成する家庭学習の充実 ○授業と家庭学習の関連づけ ○「家庭学習スタンダード」の活用 (こつこつがコツ)	2.75
	③	読書活動の充実 ○担任による読書推進活動 ○学校図書館司書との協働(一人月2冊以上100%)	3.13
	④	知識・技能の確実な習得・定着 ○個々の児童に応じた補充・発展的な指導の充実 (こつこつがコツ)	2.93
心やさしく思いやりのある子ども	●自他の尊重と自己効力感の育成 ⑤	学級力の向上 (自己肯定感を育む) ○目標を持った学級集団づくり (Q U テスト・学級力レーダーチャートの活用) ○「ほめ言葉のシャワー」の継続	3.13
	⑥	考え、議論し自己の生き方についての考えを深める道徳授業の実施 <学校重点指導項目> 節度節制/親切・思いやり規則の尊重/生命の尊さ ○学校生活や体験活動と関連つけた道徳授業の実施 ○授業参観時の道徳授業の公開	2.73
	⑦	やさしく思いやりのある人間関係の醸成 ○「チームほおの木」として相手の心を考え行動	3.06
	⑧	体験活動・交流活動の充実 ○異学年交流活動の充実 ○気づき・考え・実行するボランティア活動の推進 (ミニボラ)	2.69
きまりを守り責任を果たす子ども	●基本的な生活習慣と社会性の育成 ⑨	対人関係スキルの向上 ○学年集会等を活用した構成的グループエンカウンター、SST、ストレスマネジメント等の実施 ○QUテストの分析結果を活用した指導	2.44
	⑩	いじめ・不登校の早期発見・即時対応、継続的な見守り ○いじめ防止基本方針に沿った組織的・実効的対応 ○多様な方法による精度の高い情報収集および共有	3.00
	⑪	きまりの意義理解した自律的態度の育成「知っていること・していること」の意識化 ○「ほおの木っ子の一日」の全校統一した指導の継続 <重点指導事項> *あいさつ *返事 *後始末 *廊下歩行	2.82
元気に運動する子ども	●体力・健康増進と安全の徹底 ⑫	自律的な生活習慣の育成 ○規律ある生活リズムの保持 ○健康についての確かな知識と意識を持たせる指導 ○「オフスクリーン喜多方っ子運動」(虫歯予防、処置率80%以上) (肥満度20%以上を10%以下に)	2.76
	⑬	日常的な体力づくりの推進 (負荷をかけ、耐性を育む) ○体力向上推進計画に基づく計画的・継続的实践→上体起こし、立ち幅とび、ボール投げの向上 ○運動身体づくりプログラムの確実な実施 (こつこつがコツ) (体カテストD・Eが15%以内) (水泳6年で50M,4年で25M80%)	2.76
	⑭	「自分手帳」の積極的活用 ○運動・食・生活に関する望ましい習慣の形成	2.63
	⑮	安全に行動できる力の育成 ○危険予知および回避能力の育成 ○家庭・地域・関係団体との連携	2.88
備考 (特に成果があったこと、課題として残ったことがあれば、具体的に記述)			
○ 児童用タブレットの操作の習得。まずは、操作できるようにしたことで、今後の家庭での学習や、校内での学習に役立てることができる。一方で、学習の進度に影響が出た。			
○ 毎回、読書活動に対する保護者の評価が低いが、学校としては、係を中心に本当によく取り組まれている。もうやりようがないほど頑張っていると思う。			